InBodyM20 結果項目の説明

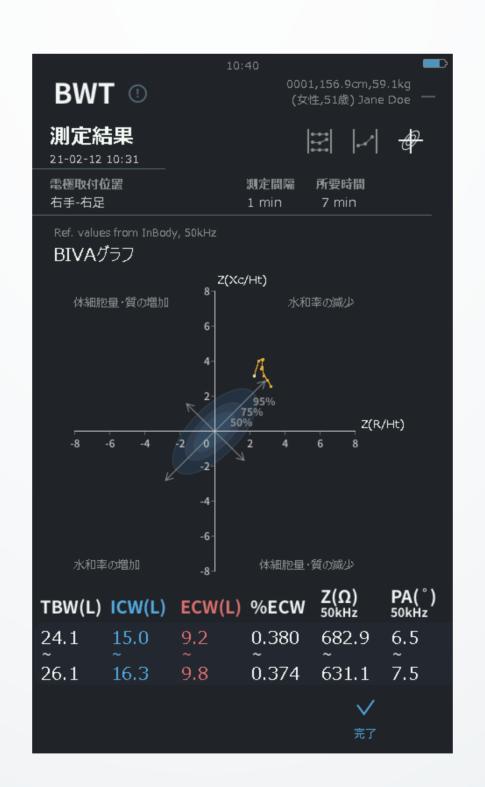
生体電気インピーダンス分析は、体内に微弱な電気を流して計測された電気抵抗の情報を分析し、栄養状態に問題がないか、体がむくんではいないかなど、人体成分の過不足を評価する検査です。





インピーダンス

指定した部位のインピーダンス (Z)・レジスタンス (R)・リアクタンス (Xc)・位相角 (PA)をモニタリングします。これら電気抵抗の情報は水分量・水分均衡・細胞膜の状態を反映します。



体水分傾向

設定した測定間隔で体水分や細胞内・外水分量など水分均衡の情報をモニタリングします。BIVAグラフと位相角からは体の水和状態や体細胞量の状態を解釈します。



体成分

体重・筋肉量・体脂肪量・BMI・体脂肪率 の項目を各数値と一緒に棒グラフで表示して成分の過不足を評価できます。 IDを入力することで測定データを履歴 表示できます。

